



宮本 理一郎 議員

# 大池公園整備事業の目玉は

## 坪根町長 世界的菓子職人を招へい



**問** 第2次総合計画が4月より始まるが、過去10年の総括、反省、評価は実施したのか。

**坪根町長** 評価できる点、反省する点、色々あるがしっかりと分析したうえで修正すべきは修正し、第2次総合計画として推進する。その評価は、後世に於いて次世代や歴史がしてくれるものと考えている。

**問** 第2次総合計画と上毛SIC、大池公園周辺整備事業とは、表裏一体と言えるほど重要な相互関係があると考える。この事業の進捗成否は、第2次総合計画の達成度にも大きく影響する。具体的に効果のある活性化可能な施策は考えているのか。

**永野開発交流推進課長** 大池公園東側の園路付近に「世界的に有名な洋菓子パティシエ」の誘致を進めている。NHK連続ドラマ小説「まれ」のモデルとも言われる辻口博啓氏の招へいは、目玉施策と言える。

**問** コマ数増加の影響で先生方が授業の準備時間の確保ができないという悩みがあるようだが、教育長 年間行事や、給食、休み時間などの変更は校長の裁量権。校長の判断で柔軟的、効果的に変えることは可能。ただ、校長も工夫はしているが授業準備にかける時間確保は大きな課題と考える。

**ふるさと納税の進捗と手法は**

**問** ふるさと納税については、本年4284件、総額6300万円



国内留学体験事業

**問** 有名なパティシエの辻口氏が本町に進出すればかなりの反響があると想定できる。そのほか、大池公園周辺整備の施策は、予定どおり進捗していると考えて良いか。

**町長** 大平楽から大池公園までのエリアにおいては、企業誘致という点で良い話がある。

**小学校の英語の教科化は**

**問** 「質も量も」両方を目指すとする新学習指導要領で最も重要な点は「授業時間をいかに確保するか」と言う課題。学校現場はどのように対処する考えか。

**道免教育長** 文科省が示している標準時数、高学年28コマ※に対し、本町はすでに2コマ増の、週30コマで年間時間数を算出している。本町の現状であれば新学習指導要領の年間35コマ増には時数の上では十分対応できる。

※コマとは、学校などで使われる1つの授業に当てられる単位時間を表すもの。

**問** 土曜日の活用や夏休み、冬休みの利活用が有効と考えるが、教育長 休業日は教育委員会が期間の決定を行う。本町では長年変更はしていない。夏期休業中2日以上の出校日を規定しており、小学校ではサマースクールを含め5日間出校している。この枠内で時間数増に対処する考えである。

**問** 土曜日の活用や夏休み、冬休みの利活用が有効と考えるが、教育長 休業日は教育委員会が期間の決定を行う。本町では長年変更はしていない。夏期休業中2日以上の出校日を規定しており、小学校ではサマースクールを含め5日間出校している。この枠内で時間数増に対処する考えである。

**問** 前年比1.16倍と好成績だが、返礼品を巡って政府は改善策を講じると発表した。本町は、今の手法を継続するのか。また新たな手法を考えているのか。

**尾崎税務課長** 平成29年度予算では、寄附額3億円を見込み、経費として約1億9300万円計上している。スタッフを拡充し、寄附の増額を図っていく。手法については、返礼品選定会議で十分検討をした上で良質で、お徳感のある品物を揃える。

**問** 寄附総額さえ増えれば返礼品の内容は何でもよい、という訳にもいかない。本町の発展繁栄を願う、郷里への恩返しという有り難い想い入れがあったの寄附行為。無償の善意に報いるお礼の品というのが本来の主旨のはず。チームが去った時の対策を考えておくべきと思うが。

**町長** 将来的にこのシステムがいつまでも続くとは思っていない。しかし、現在、近隣自治体では、トップの寄附金額である。これは、自主財源の乏しい本町において頑張れば報われる制度である。PRも含めて攻めるときは攻める。未来へのプラスになるよう、取り組みたいと考える。

# ここが聞きたい！一般質問

「一般質問」とは

町の行財政全般にわたって、執行機関(町政)に対し、疑問点をだし、所信を求めることです。町民の生活に関わるとも身近なことが、議員が一般質問をしたことにより、改善されたり始められたこともあります。

議員は年4回の定例会で一般質問をすることができ、定例会開会前にあらかじめ質問内容を提出し、執行機関が答弁を考えます。質問する議員一人につき60分の持ち時間があり、その時間内であれば何回でも質問を繰り返すことができます。

今回の一般質問は3月9日(木)に行われた内容で、8人の議員が質問しました。本文は、質問答弁の内容を質問者により紙面の範囲内でまとめて掲載しており、全文詳細はHPにて後日会議録として掲載されておりますので参照ください。

また、一般質問の様子を傍聴することもできますので、ぜひ議場へお越しください。

第1回定例会一般質問

峯 新一 議員

# 坪根町長二期目の出馬は

## 坪根町長 夢の実現に向かって頑張る



**問** 11月で任期満了を迎える町長ですが、住民に夢と安心を与えてもらいたいとの想いから二期目の出馬意欲を聞かせていただきたいが。

**坪根町長** まだ、8カ月前のことでは今の課題を着実に遂行することが責務と考えている。今、あえて答えるならば、改革は志半ばであり目標への情熱がある内は夢の実現に向かって頑張っていくと考えている。

**問** 4月から第2次総合計画がスタートするが、今の段階ではどこがどのように整備されて、先々はどのように変わっていくのか住民には十分理解されてないと思う。どのような町づくりをしていくのか、具体的な構想図や冊子などで示しては。

**町長** 町内において、旧新吉地区と旧大平地区では人口増減のアンバランス感がある。また、大池公園周辺をリゾート・スポーツ・観光エリアとして、旧新吉地区は生活ゾーンエリアとしての整備構想という思いもあり、企業誘致も含め、整備計画の青写真を提示することができると思う。

**問** 大池公園、インター周辺をどのように整備し、変えたいのか。

**町長** 世界的に有名なパティシエの辻口博啓氏の進出など、多面的に活性化していく。



道の駅「しんよしとみ」



ピッツェリア「パイザロ」

**指定管理制度のあり方は**

**問** 道の駅のみならず、周辺の施設は収益の悪化で苦しんでいると思うが、指定管理という経営方法で問題は無いのか。

**福田企画情報課長** 公の施設において民間の事業者の能力、経験を活用し、住民サービスの向上、経費の削減などを目指してきた。しかし、運営方法などを再検討する時期が来ていると思う。

**問** これから先の考えとして町はどうするのか。

**福田課長** ピッツェリア「パイザロ」の開店やふるさと納税の返礼品の取り扱いにより増収に努めており、もう少し様子をみていくつもりである。

**問** 道の駅しんよしとみの管理会社社長に町長が就任していることは適切か。

**町長** 町が筆頭株主と言うことから前町長も社長に就任していた訳ですが、私自身もおかしいと感じてはいた。経営という観点で改革をすすめていく。